



アグリ筑西

2015 1月号



明けましておめでとうございます。本年もアグリ筑西をよろしくお願いいたします。

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター) 発行
Tel : 0296(24)9206
Fax : 0296(24)6979

筑西地域農業三士が先進事例の研修を行いました！

11月19日、筑西地域の農業経営士、女性農業士、青年農業士18名が出席し、筑西地域就農支援協議会と合同で、農業者自らが新規就農者支援、農業の理解促進を行っている、とちぎオープンファームの研修を行いました。始めに下都賀農業振興事務所から地域の新規就農者の確保・育成の説明を受け、次にオープ



ンファームとして取り組んでいるアイス工房カウベル(道の駅思川)の栃木県女性農業士 野口弘子氏の地産地消の取り組みについて話をいただきました。

参加者は、農業者が受入体制を作り活動している様子や、加工・販売で自分の夢を実現させていく取り組みを参考にしたとともに、農業三士間の情報交換も行われました。

下妻市果樹組合連合会青年部が冬期研修会を開催しました！

12月3日、下妻市果樹組合連合会青年部が冬期研修会を開催しました。

今回の研修会では、ジョイント栽培用苗の定植をテーマとして、本技術を用いて改植を行う青年部員のほ場(13a)に、下妻市果樹連が実施している大苗共同育苗事業で育成した「豊水」の大苗約220本を青年部員等約15名で定植しました。



「ナシの樹体ジョイント技術」は、神奈川県が開発し特許を取得していますが、今年3月に茨城県農林振興公社が許諾を受け、県内でも取り組みが始まりました。

研修会では育苗方法や定植方法について様々なアイデアが出されたり、具体的なイメージが湧いて良かったといった声が聞かれるなど、有意義な機会となりました。今後は3月に、関係機関も交えてジョイントの接ぎ木作業の研修会を開催する予定です。



真壁町真園会が設立35周年祝賀会で旧交を深めました！

真壁町真園会は、桜川市旧真壁町内でキュウリ・こだまスイカ・トマトを栽培する施設園芸農家の担い手が、相互の情報交換を図りながら高度な知識と栽培技術の習得を目指すために昭和55年に設立されました。

このたび設立35周年を迎えるにあたり、結成からの会員全員に呼びかけ、初めて一同に集う祝賀会を12月3日に開催しました。当日は新旧会員のほか、真園会に携わった各関係機関の新旧担当者を含め43名の参加があり、盛大に旧交を温めました。



第2回「農業女子」会を開催しました！

11月28日、筑西合同庁舎にて第2回「農業女子」会を開催し、管内の若手女性農業者7名が参加しました。

最初、フラワーアレンジメント実習をおこない、先輩農業者から花き栽培の苦労や工夫等についてのお話を伺いながら、それぞれの個性あふれる作品を完成させました。



その後、「農業・農家のイメージ」をテーマに、普段感じていることについて書き出してもらい、それを元に話し合いを行いました。参加者は、はじめ緊張している様子でしたが、時間が経つにつれ少しずつ打ち解け、最後には時間を忘れるくらい熱心に話し込み、交流を深めていました。

若手農業者がICT農業を学びました！

11月17日、八千代町の結城地域農業改良普及センターにおいて、第6回農業学園「農業機械講座」を開催し、県西3地区（筑西、結城、坂東）合わせて47名が参加しました。

講座では、(株)クボタ農機のICT農業システムである「クボタスマートアグリシステム（通称：KSAS）」について学習し、その後、本システム対応トラクターや、乗用半自動野菜移植機、野菜全自動移植機について実機を使用して説明を受け、トラクターの試乗もおこないました。

参加者からは、最先端の農業技術を学べてとても勉強になった等の意見が聞かれました。



グリーンライフネットワーク 講演会のお知らせ！

いばらきの食の魅力、再発見！～私たちの「おもてなし」を考える～

日時：平成27年1月16日（金）13:15～15:30

場所：筑西合同庁舎1階 大会議室（筑西市二木成615）

講師：フードアナリスト（いばらき食のアドバイザー） 藤原 浩 氏

茨城には食の恵みがたくさんある！身近な食の魅力と一緒に探してみませんか？
ご興味のある方は普及センター（0296-24-9206 川崎）までご連絡ください！

～編集後記～
ちくせいマラソンは目標の40分（10km）切りを達成しました！スタッフで大会開催を支援していただいた皆様、ありがとうございました！

皆様からのご意見・情報お待ちしております。